

教育目標：さとく ゆたかに たくましく

旭川市立東栄小学校 8月号
令和元年 8月30日発行



東栄小だより

重点目標：頭も心も体も 一步前へ

見ているからこそ。。。



校長 千葉 憲 史

「できた！」と子どもたちが駆け寄る様子。「わかった！」と自信たっぷりに手を挙げる様子。「しっかりやっているね」の一言で、急に加速する雑巾がけ。どの場面も、子どもたちは見られていることを意識してがんばっていたのかなと思います。中学生になると、見られていると感じた瞬間に思いとは反対のことをすることがあります。「参観日に来ないでと言われました」。保護者のなげきも何度も聞いたことがあります。しかし、そんな中学生でさえ見えないとがっかりすることがあり、小学生ならばその気持ちが表情にも言葉にもなります。

「大人が見ているからこそがんばる」、「見てほしいからがんばる」。間違いなく、子どもたちにはそういう一面があり、学校も家庭もそんな子どもたちの気持ちにしっかりと向き合うことが大事だと思います。

4月のPTA総会で、「教育活動はバランスよく 指導は粘り強く 学校・家庭・地域が関わり合って」と添え、今年度の教育活動についてお話させていただきました。子どもの様子をしっかりと共有しながら、それぞれの立場で子どもたちの成長にアプローチしていきたいということが何よりの願いなのです。学校にできることもあれば、**家庭でなければできないこともあります**。地域の教育力によって、身に付けさせたい習慣がより一層定着することもあります。**それぞれの立場や役割を生かし、それぞれができることを重ね合わせる**ことが、**子どもたちの健やかな成長に直結(ちよっけつ)**するのではと考えます。その大前提が「子どもたちを見る」ことであり、見ているからこそ頑張る子どもたちの気持ちに向き合うことだと思います。担任をしていた頃、子どもたちへの接し方として「見守る・見届ける・見落とさない」を心がけました。「見る」ことで会話が広がり、教えた事柄以外にもいろいろな話ができたと感じます。そこから子どもたちの意外な一面や新しい発見があり、その後の指導のヒントにもなりました。今思い返してみても、「見る」ことの大切さを痛感します。

2学期が始まりました。9月末には学芸会、参観日も含め1学期以上に子どもたちの成長を見る機会がたくさんあります。保護者の皆様の日々の忙しさを考えると、日程調整はなかなか難儀(なんぎ)なことと思います。**それでも、やはり、子どもたちの頑張りを見ていただき、親子の会話を広げ、子どもたちの意欲を高めていただければ**と思います。2学期もよろしくお願ひします。

ピカピカの東栄っ子

学習サポート (7月26日)



朝から暑い日でしたが、学習サポートには217名(申込率78%)が参加して国語と算数の学習に取り組みました。普段の授業とは違い、一人ひとりの苦手克服をめざして勉強しました。



2学期始業式 (8月20日)



楽しい時間は、あっという間に過ぎ去り、2学期が始まりました。子どもたちの笑顔いっぱいな表情から、充実した夏休みを過ごすことができたことが感じられました。



校長先生のお話



佐藤来優さん(3-1)



田代心さん(5-1)



田口加奈恵(育休から復帰)



行事予定



日	曜	おもな行事
2	月	B日課 二計測・視力検査(1・2年) 児童会役員選挙(3年見学)
3	火	防犯教室(2年) ミュージカル鑑賞(6年) 読み聞かせ(1・2年・たい)
4	水	防災訓練② 委員会⑥
5	木	宿泊研修1日目
6	金	宿泊研修2日目 給食試食会11:10受付
9	月	学芸会特別時間割開始 プール片付(5年) たいよう親子行事
10	火	防災訓練予備日 外国語活動サポーター来校 読み聞かせ(5・6年)
11	水	学芸会係活動① PTA運営委員会③ 役員選考委員会④
12	木	
13	金	街頭指導⑨ フッ化物洗口

日	曜	おもな行事
17	火	諸費納入日 外国語サポーター来校
18	水	
19	木	
20	金	学芸会係活動②
24	火	
25	水	児童公開日 お弁当の日
26	木	
27	金	フッ化物洗口 学芸会係活動③ 教育実習I終了
29	日	第49回学芸会
30	月	振替休日

お願い

お子様の送迎時に、校門横に車を駐停車したり、校内に乗り入れたりする車を見かけます。登下校時は、多くの子どもたちが集まってくる時間帯です。万が一の事故が起きないようにするためにも、送迎時の乗り降りは校舎裏(旧大谷さかえ幼稚園側)のみにご協力ください。